

知事メッセージ

時代は今、目まぐるしく動いています。

急速に進むグローバル化、デジタル技術の進展、加速する東京一極集中、激甚・頻発化する自然災害…。私たちを取り巻く社会情勢は大きく変化しています。

このような変化の激しい時代にあっても、将来の目指す姿と、その実現に向けた取組の方向性を県民の皆様にお示しするため、広島県では、令和2年に総合計画「安心・誇り・挑戦 ひろしまビジョン」を策定しました。

このビジョンによる新たな広島県づくりを推進するためには、職員全員でとりまとめた「広島県職員の行動理念」を基に、職員が一丸となり、複雑・多様化する行政課題に果敢に立ち向かっていかなければなりません。

広島県ではこれまで、「広島AIラボ」によるAI活用のための自由な探索・研究、「失敗してもいい」をコンセプトにした「ひろしまサンドボックス」によるデジタル技術の実証・集積、「GREEN SEA 瀬戸内ひろしま・プラットフォーム(GSHIP)」による新たに瀬戸内海に流出するプラスチックごみのゼロを目指す取組、全国で最も充実した「ひろしまネウボラ」など、国に先駆け、あるいは、全国でも最先端の数多くの施策にチャレンジしてきました。

また、人口減少や人手不足といった構造的かつ困難な課題にも、総力を結集して立ち向かうとともに、AI活用をリードする取組、大幅にスケールアップした観光振興にも重点的にチャレンジしていきます。さらに、被爆・終戦80年という節目を迎え、核兵器のない平和な世界の実現に向けた取組も、具体的に、一步でも核兵器廃絶に近づけるという観点で、より一層深く、そして強力に推進します。もちろん、環境保全、安心できる医療・介護や子育て環境の整備、災害に強いインフラ構築など、県民生活を支える土台作りも重要なミッションであり、引き続き取り組んでいきます。

このような施策を進める基盤として、EBPM(エビデンスに基づく政策形成)、マーケティングや行動経済学の活用、人的資本経営の導入など、政策形成プロセスや組織マネジメントにおいても、最先端の手法を意欲的に取り入れています。

今後も急速な社会情勢の変化を見据え、全国を一步リードしていく挑戦的な取組や、県民の皆様の安心・誇りを高める取組を、広島県職員の行動理念に深く共鳴した職員が、多様な力を集めたチームワークを発揮して、全力で進めています。

このような取組を通じて、多くの方々の生活に直接影響を与えられることが、私たちの仕事の魅力であり、誇りです。

私たちは、ただ安定を求めているだけの人、ただ公務員になれたら良いだけの人、そのような人たちは求めていません。

一方で、「広島県をもっと良くしたい」という情熱を持った方にとっては、その情熱を存分に注いでいただける、非常にやりがいのある仕事です。

私たちが掲げる理念やビジョンに共感し、広島県の職員として、広島県のために、広島県民のために働きたい、そのような皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。一緒に新たな広島県づくりに挑戦しましょう！



広島県知事

湯崎 英彦

広島県職員の行動理念

【私たちの使命】

私たちの使命は、県民の信頼と負託をすべての出発点とし、社会を構成する様々な主体と連携しつつ、地域社会全体の価値を高め、発展させ、将来にわたって、広島に生まれ、育ち、住み、働いて良かったと心から思える広島県を実現していくことです。

【私たちの価値観と行動指針】

- 私たちは、広島県を愛し、誇りを持ちます。
- 私たちは、率直かつ積極的に対話します。
- 私たちは、県民のために存在します。
- 私たちは、現実を直視し、変化に対応します。
- 私たちは、高い志と責任感を持って誠実に行動します。
- 私たちは、変革を追求し続けます。
- 私たちは、成果にこだわり続けます。

求める職員像

成果の獲得に向け、絶えず変化を先取りして、新しいビジョンを描き、果敢にチャレンジする職員

「広島県職員の行動理念」に共感し、体現するとともに、その職に必要なコンピテンシー*を発揮できる職員を求めています。

*コンピテンシー：業務で成果を出していく上で必要な行動であり、「達成力／使命感」、「組織関係力／対人関係力」、「スキル／思考力」など県職員として求められる行動能力。